



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月9日

上場会社名 サンコール株式会社

上場取引所 東

コード番号 5985 URL <https://www.suncall.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 大谷 忠雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 (氏名) 金田 雅年
管理本部長(兼)企画・管理部門長

TEL 075-881-5280

四半期報告書提出予定日 2024年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	38,539	△5.5	△2,426	—	△1,837	—	△3,853	—
2023年3月期第3四半期	40,798	15.9	867	56.8	1,296	52.8	916	67.5

(注)包括利益 2024年3月期第3四半期 △1,424百万円 (—%) 2023年3月期第3四半期 2,797百万円 (196.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	△128.08	—
2023年3月期第3四半期	30.51	30.45

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	67,259	36,054	53.6	1,197.33
2023年3月期	63,735	38,038	59.7	1,264.63

(参考)自己資本 2024年3月期第3四半期 36,049百万円 2023年3月期 38,020百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	11.00	—	9.00	20.00
2024年3月期	—	10.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,000	△4.5	△3,500	—	△2,800	—	△4,800	—	△159.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(2024年2月9日)公表いたしました「業績予想の修正及び役員報酬の一部自主返納に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	34,057,923 株	2023年3月期	34,057,923 株
2024年3月期3Q	3,960,608 株	2023年3月期	3,993,335 株
2024年3月期3Q	30,085,704 株	2023年3月期3Q	30,034,722 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 自己株式数には業績連動型株式報酬制度に係る信託口に残存する当社株式が含まれております。

(自己株式数 2024年3月期3Q 309,350株 2023年3月期3Q 342,210株)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
3. 海外売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症に関する行動制限が緩和され社会・経済活動が正常化に進んでおります。一方で、ロシアのウクライナ侵攻長期化によるエネルギー・原材料価格の高騰や、各国の金融引き締めによる景気後退懸念の継続により、先行きは不透明な状況が続いております。

また、わが国経済においては社会経済活動の正常化が進みつつある中、非製造業で改善が見られるものの、製造業においては不安定な為替相場・原材料価格の高騰・エネルギー価格高騰が継続しており、収益の下押し要因となっております。

当社グループの主な事業領域である自動車分野は、半導体不足等供給制約も解消しており、自動車生産は回復傾向にあります。

また、電子情報通信分野では、デジタル社会進展によりデータセンター向け投資に旺盛な需要が続いておりましたが、2022年9月以降各国の金融引き締めや地政学的リスクによる景気後退の懸念が強まり、データセンター向け投資抑制の影響が継続しております。

当社グループの業績もこのような外部環境の影響を強く受け、売上高は385億39百万円（前年同四半期比5.5%減）となりました。

利益面では、HDD用サスペンションでの売上高減少影響に加え、新機種増産準備にかかる費用の増加及び訴訟対応に関して有効な防御策を講じるための弁護士費用・その他の費用などの影響により営業損失は24億26百万円（前年同四半期は8億67百万円の営業利益）、為替差益の発生や受取配当金により経常損失は18億37百万円（前年同四半期は12億96百万円の経常利益）となりました。また、海外連結子会社SUNCALL AMERICA INC.の自動車関連製品での固定資産減損損失の計上及び当社の繰延税金資産の取り崩しにより親会社株主に帰属する四半期純損失は38億53百万円（前年同四半期は9億16百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

《セグメントの業績》

[日本]

電子情報通信分野でHDD用サスペンションの需要減少の影響から、セグメント売上高は251億25百万円（前年同四半期比7.6%減）となりました。利益面ではHDD用サスペンションでの売上高減少影響に加え、新機種増産準備にかかる費用の増加及び訴訟対応に要する弁護士費用・その他の費用などの影響により、セグメント損失は23億53百万円（前年同四半期は3億98百万円のセグメント利益）となりました。

[北米]

米国子会社の自動車関連製品での増加及び円安の影響により、セグメント売上高は64億97百万円（前年同四半期比3.7%増）となりました。利益面ではセグメント損失は4億60百万円（前年同四半期は12百万円のセグメント損失）となりました。

[アジア]

プリンター関連及び通信関連での販売減少により、セグメント売上高は82億17百万円（前年同四半期比7.8%減）、セグメント利益は10億38百万円（同15.3%減）となりました。

《製品区分別の売上業績》

製品区分の名称	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		増 減	
	自 2022年4月1日 至 2022年12月31日		自 2023年4月1日 至 2023年12月31日			
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	前期比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
材料関連製品	5,746	14.1	5,906	15.3	159	2.8
自動車関連製品	19,640	48.1	22,523	58.5	2,883	14.7
自動車分野	25,386	62.2	28,430	73.8	3,043	12.0
HDD用サスペンション	10,472	25.7	6,074	15.8	△ 4,397	△ 42.0
プリンター関連	3,126	7.6	2,595	6.7	△ 530	△ 17.0
通信関連	1,261	3.1	1,054	2.7	△ 207	△ 16.4
電子情報通信分野	14,860	36.4	9,724	25.2	△ 5,135	△ 34.6
その他製品	551	1.4	384	1.0	△ 166	△ 30.3
合 計	40,798	100.0	38,539	100.0	△ 2,258	△ 5.5

(自動車分野)

[材料関連製品]

材料関連製品は、自動車生産も回復傾向にあり、前年同四半期から増加しました。その結果、売上高は59億6百万円（前年同四半期比2.8%増）となりました。

[自動車関連製品]

自動車関連製品は、自動車生産が回復傾向であることに加え、バスバー等電動化関連やLED関連製品等一部の製品で大きく増加したことにより、前年同四半期から増加しました。その結果、売上高は225億23百万円（前年同四半期比14.7%増）となりました。

(電子情報通信分野)

[HDD用サスペンション]

HDD用サスペンションは2022年9月以降各国の金融引き締めや地政学的リスクによる景気後退の懸念が強まり、データセンター向け投資抑制の影響が継続しております。結果、売上高は60億74百万円（前年同四半期比42.0%減）となりました。

[プリンター関連]

プリンター関連は需要が減少傾向にあり、売上高は25億95百万円（前年同四半期比17.0%減）となりました。

[通信関連]

通信関連は、景気後退懸念によるデータセンター投資抑制の影響から減少となり、売上高は10億54百万円（前年同四半期比16.4%減）となりました。

(その他製品)

その他製品は、売上高は3億84百万円（前年同四半期比30.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債・純資産の状況

[資産]

総資産は672億59百万円（前連結会計年度末比35億23百万円増）となりました。これは主に、現金及び預金が13億29百万円減少した一方、受取手形、売掛金及び契約資産などの売上債権が22億39百万円、株価の上昇などにより投資有価証券が17億72百万円、棚卸資産が7億61百万円増加したことによります。

[負債]

負債は312億5百万円（前連結会計年度末比55億8百万円増）となりました。これは主に、短期借入金が35億59百万円、繰延税金資産の取り崩しにより固定負債のその他に含まれる繰延税金負債が17億73百万円、支払手形及び買掛金などの仕入債務が8億34百万円増加したことによります。

[純資産]

純資産は360億54百万円（前連結会計年度末比19億84百万円減）となりました。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純損失により38億53百万円、配当により5億77百万円減少した一方、為替変動により為替換算調整勘定が13億63百万円、株価の上昇などによりその他有価証券評価差額金が10億81百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、通期で売上高510億円（前連結会計年度比4.5%減）、営業損失35億円（前連結会計年度は3億4百万円の営業利益）、経常損失28億円（前連結会計年度は8億48百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する当期純損失は48億円（前連結会計年度は5億57百万円の親会社株主に帰属する当期純利益）を見込んでおります。

連結業績予想の修正につきましては、本日（2024年2月9日）公表いたしました「業績予想の修正及び役員報酬の一部自主返納に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,707	6,378
受取手形、売掛金及び契約資産	10,941	13,181
商品及び製品	3,840	3,436
仕掛品	2,983	3,498
原材料及び貯蔵品	3,990	4,640
その他	1,986	1,598
流動資産合計	31,449	32,733
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,844	6,056
機械装置及び運搬具(純額)	10,840	10,319
その他(純額)	6,316	7,102
有形固定資産合計	23,001	23,478
無形固定資産	344	336
投資その他の資産		
投資有価証券	6,761	8,533
その他	2,179	2,177
投資その他の資産合計	8,940	10,711
固定資産合計	32,286	34,526
資産合計	63,735	67,259
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,103	7,938
短期借入金	7,952	11,511
1年内返済予定の長期借入金	526	363
未払法人税等	152	143
役員賞与引当金	—	35
賞与引当金	433	291
その他	5,156	4,958
流動負債合計	21,324	25,243
固定負債		
長期借入金	2,123	1,922
退職給付に係る負債	1,132	1,165
株式給付引当金	125	129
その他	990	2,744
固定負債合計	4,372	5,961
負債合計	25,696	31,205

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,808	4,808
資本剰余金	2,833	2,833
利益剰余金	27,169	22,738
自己株式	△1,684	△1,666
株主資本合計	33,126	28,713
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,761	3,843
繰延ヘッジ損益	10	28
為替換算調整勘定	1,465	2,829
退職給付に係る調整累計額	656	622
その他の包括利益累計額合計	4,894	7,323
新株予約権	17	17
純資産合計	38,038	36,054
負債純資産合計	63,735	67,259

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	40,798	38,539
売上原価	35,823	36,800
売上総利益	4,974	1,738
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	542	490
報酬及び給料手当	1,037	1,124
役員賞与引当金繰入額	45	35
賞与引当金繰入額	55	58
退職給付費用	64	64
その他	2,362	2,390
販売費及び一般管理費合計	4,106	4,164
営業利益又は営業損失(△)	867	△2,426
営業外収益		
受取配当金	153	153
物品売却益	139	129
持分法による投資利益	7	102
為替差益	146	276
その他	69	115
営業外収益合計	516	777
営業外費用		
支払利息	87	179
その他	0	8
営業外費用合計	87	188
経常利益又は経常損失(△)	1,296	△1,837
特別利益		
投資有価証券売却益	625	7
リース解約益	23	0
受取保険金	1,338	120
その他	2	6
特別利益合計	1,990	134
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産廃棄損	19	63
減損損失	-	260
支払補償費	1,838	124
その他	0	-
特別損失合計	1,859	449
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,427	△2,153
法人税、住民税及び事業税	335	384
法人税等調整額	175	1,315
法人税等合計	511	1,700
四半期純利益又は四半期純損失(△)	916	△3,853
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	916	△3,853

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	916	△3,853
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△377	1,081
為替換算調整勘定	2,264	1,331
退職給付に係る調整額	△19	△32
持分法適用会社に対する持分相当額	14	48
その他の包括利益合計	1,881	2,428
四半期包括利益	2,797	△1,424
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,797	△1,424
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の変更)

第2四半期連結会計期間において、Suncall Europe Technology & Trading GmbHを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の取り崩し)

当第3四半期連結会計期間末において、繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、前連結会計年度末における繰延税金資産1,255百万円を取り崩し、同額を法人税等調整額に計上しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	日本	北米	アジア	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
顧客との契約から生じる収益	25,942	6,266	8,589	40,798	—	40,798
それ以外の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	25,942	6,266	8,589	40,798	—	40,798
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,262	0	324	1,587	△1,587	—
計	27,205	6,266	8,913	42,385	△1,587	40,798
セグメント利益又は損失(△)	398	△12	1,227	1,613	△746	867

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△746百万円には、セグメント間取引消去△28百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△717百万円が含まれております。全社費用の主なものは、当社の企画・管理部門等にかかる費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	日本	北米	アジア	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
顧客との契約から生じる収益	24,094	6,497	7,947	38,539	—	38,539
それ以外の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	24,094	6,497	7,947	38,539	—	38,539
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,031	—	270	1,301	△1,301	—
計	25,125	6,497	8,217	39,841	△1,301	38,539
セグメント利益又は損失(△)	△2,353	△460	1,038	△1,774	△651	△2,426

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△651百万円には、セグメント間取引消去5百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△656百万円が含まれております。全社費用の主なものは、当社の企画・管理部門等にかかる費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する事項

(固定資産に係る重要な減損損失)

「北米」セグメントにおいて、収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなった連結子会社における固定資産の帳簿価額を、回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しています。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において260百万円であります。

3. 海外売上高

前第3四半期末連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

	タイ	中国	フィリピン	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	5,706	4,454	7,552	8,998	26,711
II 連結売上高（百万円）					40,798
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	14.0	10.9	18.5	22.1	65.5

当第3四半期末連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

	タイ	中国	フィリピン	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	5,016	3,890	3,944	9,288	22,140
II 連結売上高（百万円）					38,539
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	13.0	10.1	10.2	24.1	57.4

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) タイ……………タイ

(2) 中国……………中国

(3) フィリピン……………フィリピン

(4) その他の地域……韓国、米国、ベトナム、インドネシア、マレーシア、インド、ブラジル、メキシコ、スイス、ポーランド

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。